

建築学科

建築施工実習 1

対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	石井尚樹			実務 経験	有	職種	建築施工				

授業概要

建築工事のプロセスや建築現場見学を通して、建築施工の技術を習得します。

到達目標

建築実施工体験を通して、建築工事のプロセスや建築施工管理の技術についての知識の習得のために次の3点を到達目標とする。①施工計画書を理解でき、作成方法が理解できる。②生産設計図を理解でき、作図方法が理解できる。③建築施工管理の流れを理解でき、管理手法が理解できる。

授業方法

実施工により、建物を築造する上で、施工管理者としての実務に則した内容で授業を展開する。基本的には建築五大管理の流れに則して、品質管理、工程管理、予算管理、安全管理、環境管理の項目についての管理を目指す。具体的には、現設計図の読み込みから、工程表を含めた施工計画書の作成、生産設計図の作成、KYK活動による安全管理業務を実務レベルで習得する。

成績評価方法

授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。

履修上の注意

授業には集中して、安全を最優先して取り組み、指定された備品等は、毎回持参すること。特に作業着等の準備は不要だが、サンダル履きや動き辛い服装は、不可。又、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。

教科書教材

初学者の建築講座建築施工市ヶ谷出版社、必携建築資料実教出版株式会社、その他配付プリント

回数	授業計画
第1回	ガイダンス、安全教育
第2回	Be-house制作実習①
第3回	Be-house制作実習②

建築学科

建築施工実習 1

第4回	Be-house制作実習③
第5回	Be-house制作実習④
第6回	Be-house制作実習⑤
第7回	Be-house制作実習⑥
第8回	Be-house制作実習⑦
第9回	Be-house制作実習⑧
第10回	Be-house制作実習⑨
第11回	Be-house制作実習⑩
第12回	Be-house制作実習⑪
第13回	Be-house制作実習⑫
第14回	Be-house制作実習⑬
第15回	建築施工実習1総まとめ